

〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	取付商品のサイズ	本体の取付方法				オプション ※商品別の対応状況他の詳細については、必ず取扱・取付説明書や弊社カタログ、ホームページ等でご確認ください。 ※表示価格は希望小売価格(税別)です。	
				純正部品手配	取付キット類				注意事項
					型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		
H12/8~H16/4	ZZE123G系 ZZE122G系 ZZE124G系 NZE121G系 NZE124G系 CE121G系	2D窓口付車 (ラジオレス) 注14	②D	KY-10P [Ⓚ]	■—E 注8	1,500円	注6		
		ワイド2D窓口付車 (D.OPのオーディオ付)	W②D	RD-N001 + KY-10P [Ⓚ]	■—E 注16	4,000円 + 1,500円	注6,16,19		
			②D	KK-Y40D II [Ⓚ]	■—E ^P 注17	2,500円	注6,13		
		異形ラジオ付車 注15	×	取付不可					

- (注6) まず、ステレオに純正ブラケット (KK-Y45D II[Ⓚ]またはKK-Y40D II[Ⓚ]使用の場合はキットに同梱のパネルも) を取付け、次に純正クラスターを組付けて (この時、純正ブラケット部のツメをクラスターのガイド溝4ヶ所に確実にはめ込みます)、ステレオとクラスターが一体の状態ですら車両側へ取付けるようにします (車両側へ取付ける際も、このガイド溝部周辺が車両側に確実に入り、また、外れないように取付けます。なお、ステレオを先に車両側へ取付けてしまうと、クラスターのはめ込みがやりにくくなります)。
- (注8) KY-10P[Ⓚ]には配線コネクタ (10P/6P) が同梱されています。
- (注13) ワイド2D窓口車用パネルを同梱しているFH-4600/3100等の場合、配線キット KY-10P[Ⓚ] (希望小売価格1,500円、税別) を使用して取付けることも可能です。
- (注14) ラジオレス車には、純正ブラケットと左右の隙間を埋めるパネルが装着されています。
- (注15) メーカーオプションのCD・カセット一体AM/FMマルチ電子チューナーラジオ (GとXタイプにメーカーオプション) はフロントパネルが異形で、純正クラスター窓口形状も異なるため取付不可。但し、純正クラスター部品の「セーフティパッド」(純正品番: 55406-12320-B0……黒色の場合で、他の色は未確認)、および純正ブラケットの「ラジオ&ステレオブラケット」(純正品番: 86212-12350……左側用、86211-12370……右側用) を購入すれば、交換取付けが可能となります…… (その場合の取付けについては、「ディーラーオプションのオーディオ付」の項を参照してください)。なお、純正部品の価格は段階的に変更されていますので記載しておりません。また、販売が終了していたり、代替品番になっている場合もありますので予めご承知おきください。詳細についてはディーラーにてご確認をお願いします。
- (注16) ワイドモデル (フェイス幅200mmの商品) は、電源ケーブル RD-N001 (希望小売価格4,000円、税別)、および配線キット KY-10P[Ⓚ] (希望小売価格1,500円、税別) 使用で取付け可。但し、電源ケーブルを同梱しているモデル (AVIC-CW910/RW910等) の場合、RD-N001は不要です。
- (注17) KK-Y40D II[Ⓚ]には窓口左右の隙間を埋めるパネル (L、R)、配線コネクタ (10P/6P) 等が同梱されています。
- (注19) AVIC-ZH0999WS/ZH0999W/ZH0777W/ZH0099WH/ZH0099WS/ZH0099W/ZH0077W/RW09/RW03/MRZ099Wにはダイレクト接続コネクタが同梱されていますが、オプション用5Pコネクタがダイレクト接続できず、車速信号、パーキングブレーキ、バック信号の各線を接続するには配線加工や延長等が必要となるため、同梱のダイレクト接続コネクタの使用は推奨できません。

〔取付キット類の主な付属品の記号〕

■—■	ダイレクト接続コネクタ	HFC	アンテナ変換コネクタ (HFC)
■—E	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー、リアスピーカー)	GT	アンテナ変換コネクタ (GT)
■—C	配線コネクタ (3電源、フロントスピーカー)	CE	アンテナ変換コネクタ (CE)
P	専用パネル、または窓口左右の隙間を埋めるパネル	⊕	ステアリングリモコンケーブル、またはステアリングリモコン用ミニプラグ

〔オプションの記号〕

⊕	オプション欄にこの記号がある場合は、別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。
---	---

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

